

職員による自己評価

A 環境面

- ・エレベーターがなく、緊急時に不安がある。
- ・教室内で一部バリアフリー化されていない箇所がある。

B 業務内容

- ・カレンダーや日誌、日々のミーティングを通して業務内容を検討し、周知している。
- ・感染症予防対策として換気や消毒、検温を実施している。

C 児童への支援内容

- ・ご家庭からの意見やお子様の様子など多方面からの情報をふまえた支援を心がけている。

D 関係機関との連携

- ・学習内容や生活面、進路などお子様やご家族様のご要望に合わせて他事業所や学校などと連携を図っている。

E 保護者への説明責任・信頼関係

- ・ご家庭と職員のみ閲覧可能な方法で記録を開示している。また、必要に応じて口頭で説明している。

F 非常対応

- ・マニュアルを作成し、非常時に備えた連絡先の確保や研修を実施している。

保護者による評価

A 環境面

- ・人数の割にはスペースが狭いように感じる。
- ・スロープやバリアフリー化がされていない箇所がある。

B 児童への支援内容

- ・多くのご家庭が活動プログラムは固定化されておらず工夫されていると感じている。

C 事業所からの情報発信

- ・多くの方が育児に関する支援や字助言が行われており、面談や日々の送迎時などでお子様の様子が共有されていると感じている。

D 非常対応

- ・感染症対策に関する掲示物をはじめ、各マニュアルや教室からお伝えしたい情報について目につくところに掲示してあると感じている。

E 満足度

- ・楽しく通えている
- ・先生方が好き
- ・ご配慮頂きありがとうございます。
- ・すごく満足している。感謝。

事業所内での分析

【共通点】

- ・一部バリアフリー化がされていなかったりエレベーターがなかったりと、通所するうえで不便を感じる分が見られる
- ・お子様一人一人に合わせた支援を心がけており、それをご家庭でも満足頂いているとのご意見が多い。
- ・情報の周知を徹底して行い、各ご家庭にわかりやすくお伝えできている。

【相違点】

- ・法令順守されたスペースで活動をしているが、その日の利用人数によっては手狭に感じることもある。
- ・保護者様からは活動内容について満足しているとの回答があったが、支援員としてもっとお子様にあった支援ができたのではと感じることがある。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・支援員のやりたいことが中心ではなく、ご家庭やご利用者様のやりたいことやご要望に合わせて日々の支援を検討・実施できている。
- ・各種マニュアルがあり、有事の際に備えることができている。
- ・ご家庭と面談以外にも LINE やメール、お電話、送迎時など、さまざまな連絡手段を用いて情報を共有できている。
- ・お子様の学習内容や活動内容について定期的に支援員内で会議を行い、より適した教材や活動に更新している。

事業所の改善点

- ・教室が狭く感じ、ご利用者様が安全に過ごせないと感じている人がいる。
- ・日々支援をしていく中で、ご利用者様ごとにもっとよい支援ができたのではないかと感じる日がある。
- ・支援の質の向上のために、障害や支援方法についての研修やケーススタディが不可欠と感じる。

事業所の改善への取り組み

- ・ご利用者様や職員が多くいる時間帯を見越した席の配置を考える。
- ・安全に配慮した導線を確認して他者との過度な接触が少なくなるような教室内のレイアウトにする。
- ・ご利用者様の様子の変化やできるようになったこと、保護者様からのご意見などを逐一職員間で会議や日誌、日々の共有をする。また、次回支援時にやりたいと感じることを次の担当職員に都度伝達し、切れ目のない支援ができるようにする。
- ・教室外で開催される障害や支援方法に関する研修に参加し、知識の向上を図る。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

アンケートにご回答いただきありがとうございます。今年は感染症予防のためご利用者様や保護者様にはご無理をお願いすることも多かったかと思えます。そのような中、たくさんの方が楽しく教室に通ってきていることがわかり、とてもうれしく感じるとともに励みとなりました。また、ご利用者様の成長を近くで一緒に感じる事ができ、今後の支援への意欲が一層増しました。今後も職員として微力ながら皆様のお力になれましたら幸いです。

保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和3年3月31日 事業所名：オレンジスクール藤沢教室

保護者数（児童数）：（41） 回収数：27 割合：64%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	4	1	・人数の割にはスペースが狭いように感じる。	教室内の配置を変えたり不要物をどかすことでスペースを確保いたします。感染症防止のため密にならないような席の位置を考えます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	1	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	12	4		
適切な支援提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	26	1	0		
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	25	2	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	10	12		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	1	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	2	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	11	13		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	4	0	・そういった機会がなくわかりません	お子さんの変化や教室運営上のことなど気になることがありましたらいつでもご連絡ください。また、教室からも保護者の方にお話を聞かせていただきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	3			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	2			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	1	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	1	0		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1	0	・楽しく通えている ・先生方が好き	暖かいお言葉ありがとうございます。今後もお子様が楽しく通えるよう尽力してまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	27	0	0	・ご配慮頂きありがとうございます。 ・すごく満足している。感謝。	ご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。お一人お一人にあった支援ができるよう努めてまいります。

○この「保護者向け放課後等デイサービス評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和2年3月31日 事業所名：オレンジスクール藤沢教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員を超えないようご案内しています。	法令遵守しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員シフト作成時に確認しています。	法令遵守しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所内は基本的に平面移動が可能です。	教室内一部バリアフリー化がされており段差があります。教室が4階にあり、階段のみでの来室となります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日誌や研修、職員間でのミーティング、児童記録を通してお子さんの様子や学習、業務内容を周知しています。	全職員へ業務内容を細かに周知できるよう、日誌の活用やミーティング、話し合いの場を継続して設けます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の皆様にもアンケートにご協力いただき、さらなる業務内容の改善に取り組んでまいります。	今後も定期的に保護者の皆様にもアンケートにご協力いただき、業務内の改善に努めてまいります。また、面談や送迎時にお話を伺います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			オレンジスクール藤沢教室のHPに公開しております。	今後もオレンジスクール藤沢教室のHPに公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は事業所・ご家庭の二者評価です。	現在は事業所・ご家庭の二者評価ですが、今後必要に応じて第三者評価を検討しております。
	⑧	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修では障害特性や学習支援、虐待、意思決定支援、個人情報保護など業務に関するさまざまな研修を行っております。また、外部の研修にも積極的に参加しております。	今後も定期的な研修機会を設け、指導員の知識向上を目指します。また、事業所外の研修に参加し、支援についての研鑽を続けます。
適切な支	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用者様のご様子を本人、ご家族、指導員からヒアリングして日々の支援に活かし、個別支援計画の作成を行っております。お電話やLINE、メールでもご家庭のご意見を募っております。	皆様が相談しやすい環境を作り、よりニーズに合った個別支援計画の作成に努めています。特定の職員だけでなく、複数の職員ともにお子様の状況を見させていただきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートは事業所内で統一されたものを使用しています。	アセスメントシートは事業所内で統一されたものを使用します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々の様子を細かに職員間で共有し、お子さんごとに定期的な会議を開催することでお子様の現状にあった活動プログラムを作成しています。	特定の職員だけでなく、教室内全体でプログラムを作成し実行して改善点を模索していきます。また、ご家庭やご利用者様のご意見も反映させていただきます。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか		○		学習プランをお子様ごとにご用意し、ご利用者様の特性や趣味嗜好に合わせてプログラムの作成と定期的な更新を行っています。	お子様の選択肢の拡張や療育活動の発展のために新しい活動を積極的に提案する。固定された活動に安心感を感じている利用者様には無理のない範囲での活動の提案を行います。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			ご家庭やご利用者様から学校の状況をヒアリングし、個別支援計画に基づいて支援を行っております。	都度必要とされている支援を行うために、今後もきめ細やかなヒアリングを行います。

援 の 提 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用者様の希望や課題に応じて個別活動と集団活動の両方を提案できる計画を作成しております。	個別活動と集団活動のどちらかに偏らないようにご利用者様のニーズに合った提案をしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			ご利用者様が来る前に職員間で支援内容や職員の配置、ご利用者様の近況などを報告し共有し合っています。	今後の事前に相談し合い、いつでも万全の支援ができるように確認し合っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			担当職員間で話すだけでなく、当日いなかった職員へ向けて日誌やお子様の記録をつけることで共有しています。	気になる利用者様や活動があった場合はその日のうちに共有し対策を練ります。日誌や活動記録は継続していきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回ご利用者様ごとに活動記録をつけており、次回以降の活動の改善へ活かしています。担当した職員以外にも内容を確認し、実際の活動との差異がないか確認しております。	毎回ご利用者様ごとに活動記録をつけることを継続していきます。記録は日々の支援に関する会議で使い、支援内容の改善や発展につなげていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度を目安にご家庭と面談を実施しております。	半年に一度を目安にご家庭と面談を実施していきます。ご利用者様のニーズやご家庭の状況に合わせて増やしていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			個別支援計画をもとに個々に応じた活動内容を設定しています。	個別支援計画をもとに個々に応じた活動内容を設定していきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者、支援を担当する指導員が参画しております。	児童発達管理責任者、支援を担当する指導員が参画していきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			ご利用者様やご家庭の個々のニーズに合わせて学校関係者と面談やお話をしています。ご家庭やご利用者様を通じて学校の情報を共有しております。	今後もご家庭やご利用者様のニーズに合わせて情報共有や連絡共有をしていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療スタッフを配置していないためご利用の際は主治医・ご家庭とご相談させていただいています。	医療スタッフを配置していないためご利用の際は主治医・ご家庭とご相談させていただきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて連携を行い、情報共有をしています。	必要に応じて連携を行い、情報共有をいたします。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今年度は該当者がいませんでした。	状況に応じて支援内容等の情報を提供していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修会に参加し、支援に役立てています。	研修会に参加し、支援に役立てています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は実施できていない状況です。	教室のご利用時間の都合上、他事業所や他機関との交流は難しい状況です。多くのご要望がございましたら、教室の環境を鑑みて実施の検討を行ってまいります。

の連携	⑳	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○			藤沢市の放課後支援事業者連絡会に参加しております。他事業所や協議会等と連携をとっております。	今後も放課後支援事業者連絡会に参加し、情報共有をして支援に活かしてまいります。	
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			LINEやメール、お電話や面談などを通してご家庭とご利用者様の課題や状況を共有しております。また、日々の活動記録を公開しております。	今後もLINEやメール、お電話や面談などを通して共有していきます。日々の活動を通して気になったことをご家庭にもお伝えし、共有していきます。	
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			ご相談いただいたお困りごとなどに関して個々にお話をさせていただいております。	お困りごとに応じて個々に対応させていただきます。また、必要に応じて外部のペアレント・トレーニング等の情報をお伝えいたします。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約の際にご説明させていただいております。また教室にも掲示がございます。	ご契約の際に丁寧に説明させていただき、また教室の掲示も継続します。説明が不明瞭な場合にはよりわかりやすくご説明いたします。	
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ご家庭のご相談内容に合わせて一人ひとりにより適切な支援方法や助言を心がけております。	指導員の支援に関する知識を増やしていき、より適切な対応ができるよう対応していきます。ご家庭が相談しやすいような関係性を築きます。	
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在は行っていません。	今後多数のご要望がございましたら検討してまいります。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情があった場合は社内のフローに則り迅速かつ適切に対処しております。	苦情があった場合は社内のフローに則り迅速かつ適切に対処いたします。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月のおたよりやHP上でのブログにて発信させていただいております。	毎月のおたよりやHP上でのブログにて発信させていただきます。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	○				個人情報に関する書類は鍵付き書庫にて管理しております。また、教室内のPCにはパスワードを設定しております。個人情報に関する研修を行い、職員の意識向上を図っております。	個人情報に関する書類は鍵付き書庫にて管理していきます。また、教室内のPCにはパスワードを設定していきます。個人情報に関する研修を行い、職員の意識向上を図ります。
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				ご利用者様の理解しやすいような提示方法(口頭、文書、イラスト、実物など)でお伝えするように努めています。ご家庭へは書面での伝達に加え、場合によっては口頭でのご説明をしております。	ご利用者様の特性に合わせた伝達手段を用います。ご家庭へは書面化を心掛け、必要に応じて口頭で説明させていただきます。職員間で適切な支援方法を統一し、どんな場面でも対応できるようにしてまいります。
非	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		現在は行っていません。	オレンジスクール藤沢教室では実施に至っておりません。今後必要に応じて検討していきます。
	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				事業所内でそれぞれのマニュアルを策定し職員間で共有しています。	事業所内でそれぞれのマニュアルを策定し職員間で共有しています。お便りに載せたり教室内の掲示場所を変えるなど、わかりやすい方法を模索していきます。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				年に2回長期休暇中に行っております。	年に2回長期休暇中に行います。
	㉝	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				事業所内でマニュアルを策定し定期的に研修をおります。	事業所内でマニュアルをもとに定期的に研修を行います。

常時等の対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		事業所内で対応を決めさせていただき、ご契約・ご面談時に説明後確認を行っております。	事業所内で対応を決めさせていただき、ご契約・ご面談時に説明し確認を行ってまいります。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食事・おやつ等の提供は行っておりません。	食事・おやつ等の提供は行っておりません。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		教室内で発生したヒヤリハットは報告書を作成し、事業所内で共有しております。また、日誌を活用し、日々の細かなヒヤリハットを記録・共有しております。	教室内で発生したヒヤリハットは報告書を作成し、事業所内で共有していきます。また、日誌を活用し、日々の細かなヒヤリハットを記録・共有していきます。

○この「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。